

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-532439(P2004-532439A)

【公表日】平成16年10月21日(2004.10.21)

【年通号数】公開・登録公報2004-041

【出願番号】特願2002-560325(P2002-560325)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 12/14

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 15/00

G 0 9 C 1/00

G 0 9 C 5/00

H 0 4 L 9/32

H 0 4 N 1/387

【F I】

G 0 6 F 12/14 5 6 0 B

G 0 6 F 12/14 3 1 0 K

G 0 6 F 12/14 3 2 0 B

G 0 6 F 12/14 3 2 0 E

G 0 6 F 12/14 5 2 0 C

G 0 6 F 12/14 5 3 0 A

G 0 6 F 12/00 5 2 0 E

G 0 6 F 12/00 5 3 7 H

G 0 6 F 15/00 3 3 0 E

G 0 9 C 1/00 6 6 0 D

G 0 9 C 5/00

H 0 4 N 1/387

H 0 4 L 9/00 6 7 3 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月25日(2005.1.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタル・ワークのための固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を一つ選択することと、

少なくとも一つの使用権を該デジタル・ワークに関連付けて、保護されたデジタル・ワークを作ることと、

該保護されたデジタル・ワークと該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を、ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに保存することと、

コンピュータから該ディレクトリにクエリーを発行し、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成することと、

該ディレクトリから該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を持つ該保護された

デジタル・ワーク入手することと、  
から成るコンピュータからデジタル・ワークにアクセスする方法。

【請求項 2】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子がデジタル・オブジェクト識別子（DOI）であることを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項 3】

前記少なくとも一つの使用権によりユーザーが該コンピュータで該デジタル・ワークにアクションを行うことが可能になることを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項 4】

該アクションが該デジタル・ワークを表示することであることを特徴とする請求項第3項に記載の方法。

【請求項 5】

該アクションが該デジタル・ワークを複製することであることを特徴とする請求項第3項に記載の方法。

【請求項 6】

該関連付けの後に、該保護されたデジタル・ワークを暗号化すること、  
から更に成ることを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項 7】

該関連付けの後に、該保護されたデジタル・ワークを安全なコンテナにエンケージスすることにより該保護されたデジタル・ワークをラッピングすること、  
から更に成ることを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項 8】

該安全なコンテナがデジタル・ウォーターマークを含むことを特徴とする請求項第7項に記載の方法。

【請求項 9】

該デジタル・ウォーターマークが該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含むことを特徴とする請求項第8項に記載の方法。

【請求項 10】

該保護されたデジタル・ワークと該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を説明するメタデータを保存すること、  
から更に成る請求項第1項に記載の方法。

【請求項 11】

該ディレクトリがデジタル著作物をインデックスするカタログであることを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項 12】

該ディレクトリがピア・ツー・ピア・ネットワークの一部であることを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項 13】

コンテンツ配給業者、コンテンツ・シンジゲーターあるいはコンテンツ集積業者が該コンピュータに代わって該クエリーを発行することを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項 14】

固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスする方法であって、別のコンピュータから保護されたデジタル・ワークを受信し、該保護されたデジタル・ワークが該デジタル・ワークと該デジタル・ワークに関連する少なくとも一つの使用権を含み、

ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに該コンピュータからクエリーを発行し、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成することと、

該保護されたデジタル・ワークの有効性を確認するために権利処理機関への接続を確立

することと、

財務トランザクションの成功に応じて鍵を受信することと、

該鍵を使って、該保護されたデジタル・ワークに対する前記少なくとも一つの使用権により許可されたアクションを行うことにより該デジタル・ワークにアクセスすることと、から成る該デジタル・ワークにアクセスする方法。

【請求項 15】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子がデジタル・オブジェクト識別子（DOI）であることを特徴とする請求項第14項に記載の方法。

【請求項 16】

該権利処理機関がレポート・ログを更新することを特徴とする請求項第14項に記載の方法。

【請求項 17】

コンピュータからユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリにクエリーを発行し、レファレンス・オプションのリストを得ることと、

該ディレクトリからクエリー結果を受信することと、

該クエリー結果に基づいてメニューを編成することと、

該メニューを表示して、該メニューを使用してユーザーが特定のレファレンス・オプションを選択しアクセスすることができるようになると、から成る、一つの固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスする方法。

【請求項 18】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を電子メールを介して送るメニュー・オプションを表示することから更に成る方法で、該電子メール送付のオプションを選択することが、該ユニバーサル・リソース・ネームが組み込まれた新規の電子メールをインスタンス化することを特徴とする請求項第17項に記載の該方法。

【請求項 19】

デジタル・ワークのための固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を一つ選択する手段と、

少なくとも一つの使用権を該デジタル・ワークに関連付ける手段で、保護されたデジタル・ワークを作る、該関連付ける手段と、

該保護されたデジタル・ワークと該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を、ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに保存する手段と、

コンピュータから該ディレクトリにクエリーを発行する手段で、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成する、該発行する手段と、

該ディレクトリから該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を持つ該保護されたデジタル・ワーク入手する手段と、

から成るコンピュータからデジタル・ワークにアクセスするためのシステム。

【請求項 20】

該保護されたデジタル・ワークと該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を説明するメタデータを保存する手段と、

から更に成る請求項第19項に記載のシステム。

【請求項 21】

固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスするシステムであって、別のコンピュータから保護されたデジタル・ワークを受信し、該保護されたデジタル・ワークが該デジタル・ワークと該デジタル・ワークに関連する少なくとも一つの使用権を含み、

ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに該コンピュータからクエリーを発行する手段で、

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成する、該発行する手段と、

該保護されたデジタル・ワークの有効性を確認するために権利処理機関への接続を確立する手段と、

財務トランザクションの成功に応じて鍵を受信する手段と、

該鍵を使って、該保護されたデジタル・ワークに対する前記少なくとも一つの使用権により許可されたアクションを行うことにより該デジタル・ワークにアクセスする手段と、から成る該デジタル・ワークにアクセスするためのシステム。

#### 【請求項 2 2】

コンピュータからユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリにクエリーを発行する手段で、レファレンス・オプションのリストを得る、該発行する手段と、

該ディレクトリからクエリー結果を受信する手段と、

該クエリー結果に基づいてメニューを編成する手段と、

該メニューを表示して、該メニューを使用してユーザーが特定のレファレンス・オプションを選択しアクセスすることができるようとする手段と、から成る、一つの固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスするためのシステム。

#### 【請求項 2 3】

プロセッサによって読み出し可能な媒体に保存されたプログラムで、

デジタル・ワークのための固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を一つ選択するモジュールと、

少なくとも一つの使用権を該デジタル・ワークに関連付けるモジュールで、保護されたデジタル・ワークを作る、該関連付けるモジュールと、

該保護されたデジタル・ワークと該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を、ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに保存するモジュールと、

コンピュータから該ディレクトリにクエリーを発行するモジュールで、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成する、該発行するモジュールと、

該ディレクトリから該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を持つ該保護されたデジタル・ワーク入手するモジュールと、

から成る該プログラム。

#### 【請求項 2 4】

プロセッサによって読み出し可能な媒体に保存されたプログラムで、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスする該プログラムであって、別のコンピュータから保護されたデジタル・ワークを受信し、該保護されたデジタル・ワークが該デジタル・ワークと該デジタル・ワークに関連する少なくとも一つの使用権を含み、該プログラムが、

ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに該コンピュータからクエリーを発行するモジュールで、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成する、該発行するモジュールと、

該保護されたデジタル・ワークの有効性を確認するために権利処理機関への接続を確立するモジュールと、

財務トランザクションの成功に応じて鍵を受信するモジュールと、

該鍵を使って、該保護されたデジタル・ワークに対する前記少なくとも一つの使用権により許可されたアクションを行うことにより該デジタル・ワークにアクセスするモジュールと、

から成る該プログラム。

**【請求項 25】**

一つの固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスするための、プロセッサによって読み出し可能な媒体に保存されたプログラムで、

コンピュータからユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリにクエリーを発行するモジュールで、レファレンス・オプションのリストを得る、該発行するモジュールと、

該ディレクトリからクエリー結果を受信するモジュールと、

該クエリー結果に基づいてメニューを編成するモジュールと、

該メニューを表示して、該メニューを使用してユーザーが特定のレファレンス・オプションを選択しアクセスすることができるようとするモジュールと、

から成る該プログラム。

**【請求項 26】**

プロセッサと、

該プロセッサに通信するよう接続されたメモリと、

該メモリに保存されたプログラムで、

デジタル・ワークのための固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を一つ選択するモジュールと、

少なくとも一つの使用権を該デジタル・ワークに関連付けるモジュールで、保護されたデジタル・ワークを作る、該関連付けるモジュールと、

該保護されたデジタル・ワークと該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を、ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに保存するモジュールと、

コンピュータから該ディレクトリにクエリーを発行するモジュールで、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成する、該発行するモジュールと、

該ディレクトリから該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を持つ該保護されたデジタル・ワーク入手するモジュールと、

を含む、該プログラムと、

から成る、装置。

**【請求項 27】**

プロセッサと、

該プロセッサに通信するよう接続されたメモリと、

該メモリに保存されたプログラムで、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスする該プログラムであって、別のコンピュータから保護されたデジタル・ワークを受信し、該保護されたデジタル・ワークが該デジタル・ワークと該デジタル・ワークに関連する少なくとも一つの使用権を含み、該プログラムが、

ユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリに該コンピュータからクエリーを発行するモジュールで、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を含む結果を一セット生成する、該発行するモジュールと、

該保護されたデジタル・ワークの有効性を確認するために権利処理機関への接続を確立するモジュールと、

財務トランザクションの成功に応じて鍵を受信するモジュールと、

該鍵を使って、該保護されたデジタル・ワークに対する前記少なくとも一つの使用権により許可されたアクションを行うことにより該デジタル・ワークにアクセスするモジュールと、

を含む、該プログラムと、

から成る、装置。

**【請求項 28】**

プロセッサと、

該プロセッサに通信するよう接続されたメモリと、  
該メモリに保存されたプログラムで、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連するデジタル・ワークにアクセスする該プログラムであって、該プログラムが、  
コンピュータからユニバーサル・リソース・ネームと該ユニバーサル・リソース・ネームに関連する情報のための場所を維持するディレクトリにクエリーを発行するモジュールで、レファレンス・オプションのリストを得る、該発行するモジュールと、  
該ディレクトリからクエリー結果を受信するモジュールと、  
該クエリー結果に基づいてメニューを編成するモジュールと、  
該メニューを表示して、該メニューを使用してユーザーが特定のレファレンス・オプションを選択しアクセスすることができるようとするモジュールと、  
を含む、該プログラムと、  
から成る、装置。